

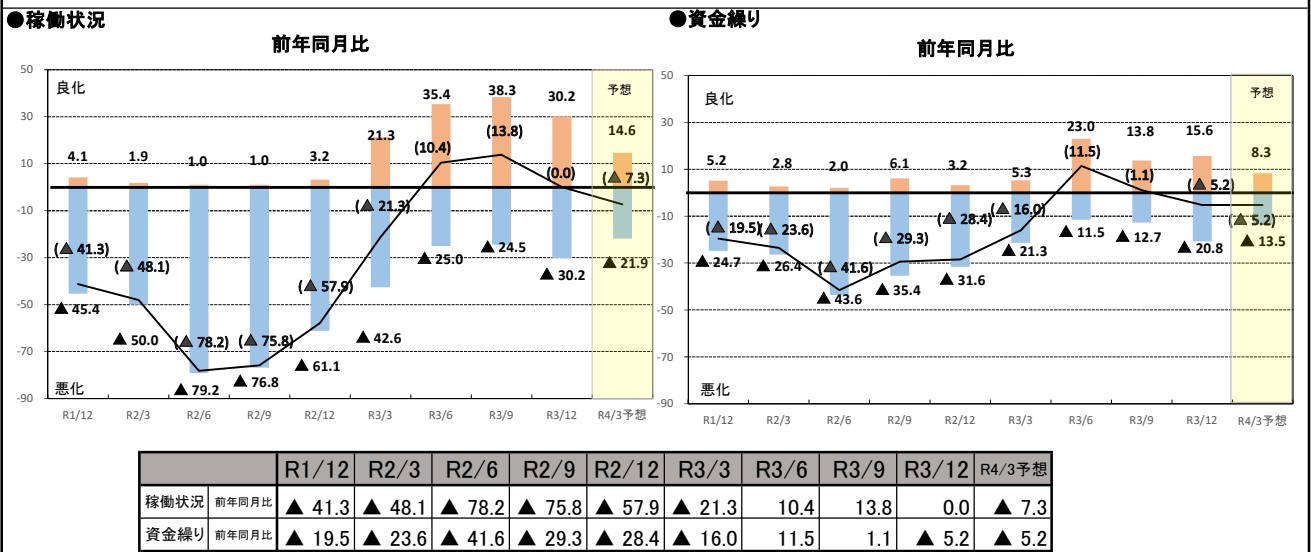
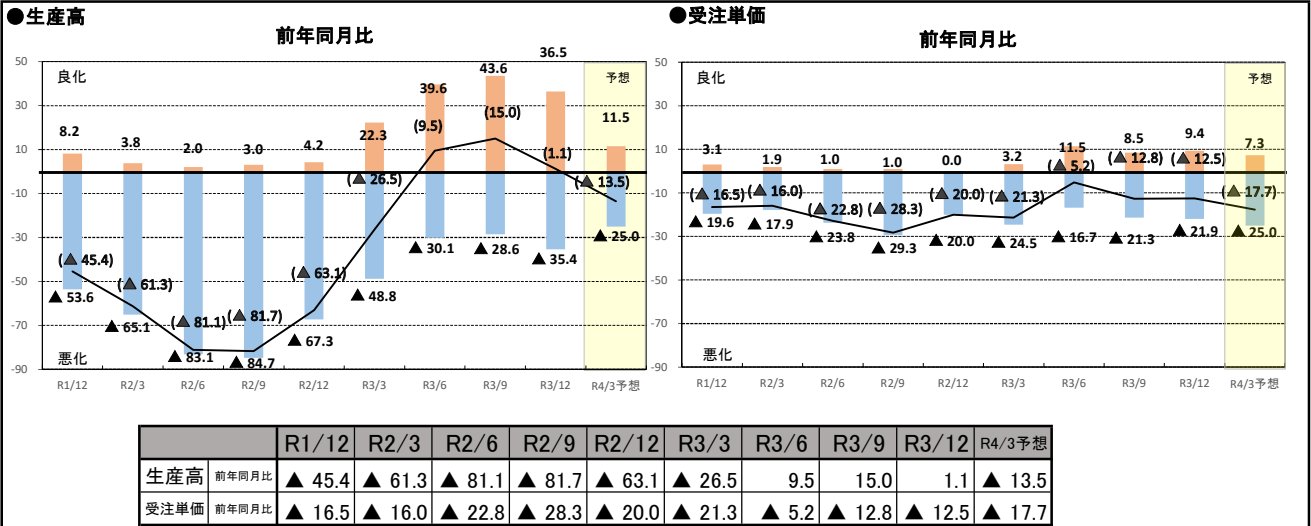
受注企業動向調査結果

-2022.2-

- 調査時点 令和3年12月調査(令和3年12月末時点)
- 対象企業 150社
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)
- 回答企業 96社(回答率:64.00%)

＜業種内訳＞	
プラスチック	9社
鉄鋼・非鉄	7社
金属製品	15社
一般機械器具	25社
電気機器	21社
輸送用機器	5社
精密機器	9社
縫製	9社
計	96社

DI(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値です。



●概要(総合)

- ・生産高(前年同月比)DIは1.1で前回の15.0から13.9ポイント減となった。
- ・受注単価(前年同月比)DIは▲12.5で前回の▲12.8から0.3ポイント増となった。
- ・稼働状況(前年同月比)DIは0.0で前回の13.8から13.8ポイント減となった。
- ・資金繰り(前年同月比)DIは▲5.2で前回の1.1から6.3ポイント減となった。
- ・3ヶ月後の予想DIは生産高が▲13.6で14.7ポイント減、受注単価は▲17.7で5.2ポイント減、稼働状況が▲7.4で7.4ポイント減、資金繰りは▲5.2で変化無しという予想になった。
- ・その他自由意見として、
 - ・資材・燃料・人件費の上昇が厳しい。
 - ・受注が増えて生産が追いつかないという意見が寄せられた。